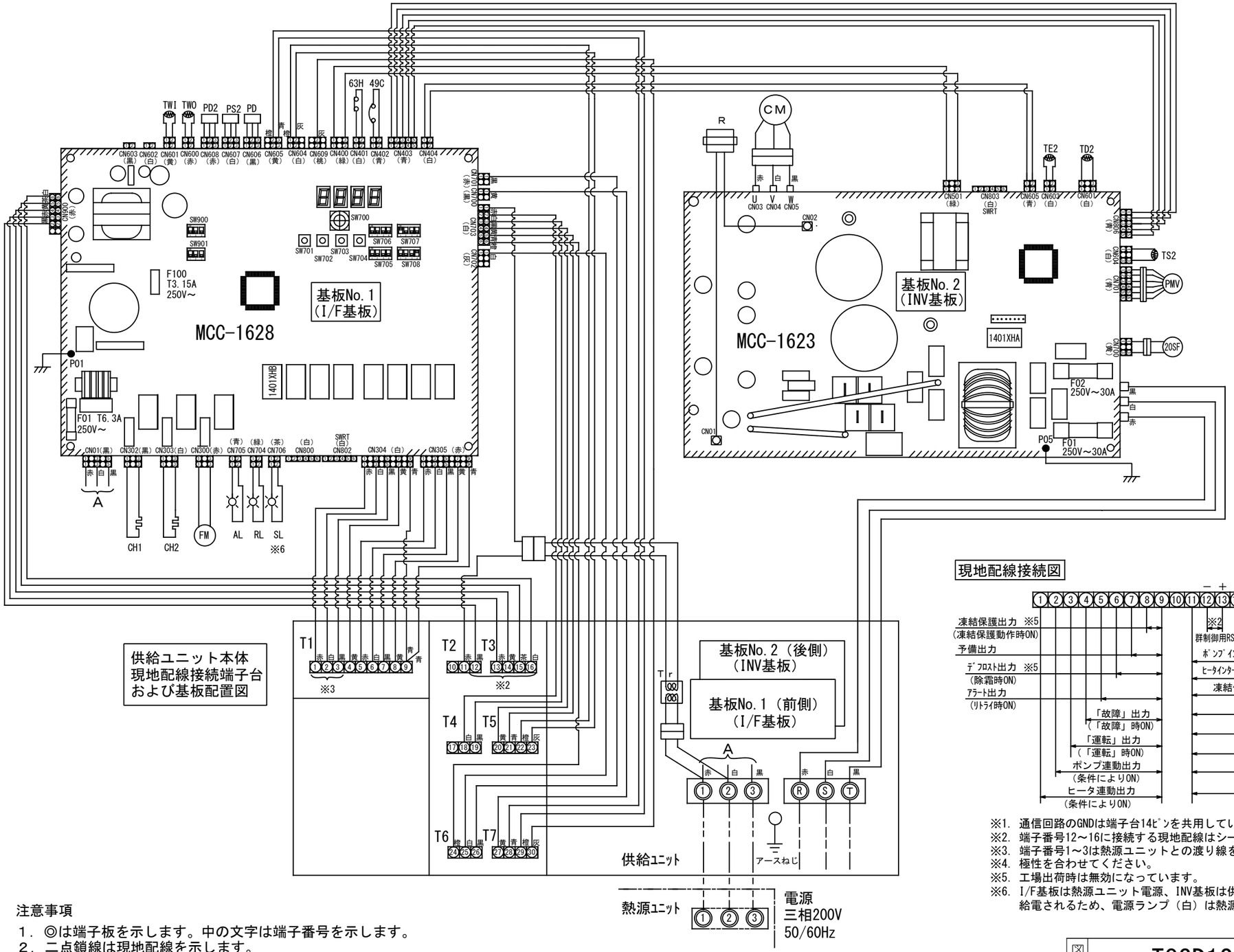
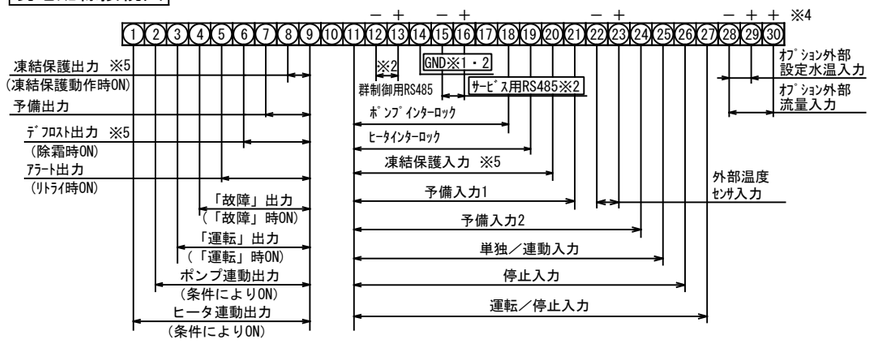
記号	品　名
CM	圧縮機
FM	冷却ファン
PMV	電子制御弁コイル
TD2	吐出温度センサ2
TS2	吸込温度センサ2
TE2	熱交温度センサ2
49C	圧縮機ケースサーモ
F01,F02	ヒューズ 30A 250VAC (INV基板)
F100	ヒューズ T3.15A 250VAC (I/F基板)
F01	ヒューズ T6.3A 250VAC (I/F基板)
Tr	トランス(24V)
20SF	四方弁
CH1.2	クランクケースヒータ
SL	電源ランプ（白）
RL	運転ランプ（緑）
AL	故障ランプ（橙）
TWO	温水出口温度センサ
TWI	温水入口温度センサ
PD2	高圧圧力センサ2
PS2	低圧圧力センサ2
PD	高圧圧力センサ
63H	高圧スイッチ
T1	外部入出力接続用端子台 NO.1(1～9番)
T2	NO.2(10～12番)
T3	NO.3(13～16番)
T4	NO.4(17～19番)
T5	NO.5(20～23番)
T6	NO.6(24～26番)
T7	NO.7(27～30番)
R	リアクタ



現地配線接続図



※1. 通信回路のGNDは端子台14ﾋﾟﾝを共用しています。
※2. 端子番号12～16に接続する現地配線はシールド線を使用してください。
※3. 端子番号1～3は熱源ユニットとの渡り線を接続しないでください。
※4. 極性を合わせてください。
※5. 工場出荷時は無効になっています。
※6. I/F基板は熱源ユニット電源、INV基板は供給ユニット電源より給電されるため、電源ランプ（白）は熱源ユニット電源のON/OFFにて点灯/消灯します。

注意事項

1. ◎は端子板を示します。中の文字は端子番号を示します。
2. 二点鎖線は現地配線を示します。
3. ▨はプリント基板を示します。
4. 熱源ユニット回路は、熱源ユニット配線図を参照してください。
5. アースを必ず取ってください。
6. 据付・サービスメンテナンス時は、必ず供給ユニットと熱源ユニット両機器の電源を切ってから作業してください。

図番	T83D1202-HWC-H1401XH	03	図法
		208	
品名	東芝循環加温ヒートポンプ　配線図 供給ユニット (1/2)	尺度	単位
形名	HWC-H1401XH	東芝キヤリア株式会社	

入出力表

端子番号	名　　称	入出力	説　　明	備　　考
デジタル入力				
T2・11-T7・27	運転/停止入力(メーク接点)	無電圧a接点 連続入力	外部メーク信号による運転/停止操作を行う場合に使用します。	[SW707]-4をOFF(工場出荷時)⇒ON 開放:停止、短絡:運転
T2・11-T7・27	運転入力(パルス接点)		外部パルス信号による運転操作を行う場合に使用します。(注2)	[SW707]-4をOFF(工場出荷時)のまま
T2・11-T6・26	停止入力(パルス接点)		外部パルス信号による停止操作を行う場合に使用します。(注2)	[SW707]-4をOFF(工場出荷時)のまま
T2・11-T6・25	単独/運転入力		単独モード/連動モードの切替を行う場合に使用します。	開放:単独、短絡:連動
T2・11-T6・24	予備入力2		ー	ー
T2・11-T5・21	予備入力1		ー	ー
T2・11-T5・20	凍結保護入力		ユーザ側で独自の凍結防止(ポンプ強制ON/OFF)を行う場合に使用します。	工場出荷時　無効　(注4)
T2・11-T4・19	ヒータインターロック入力		バックアップヒータのインターロック信号を入力します。	[SW708]-4をON(工場出荷時)⇒OFF
T2・11-T4・18	ポンプインターロック入力		外付け循環ポンプのインターロック信号を入力します。	[SW707]-1をON(工場出荷時)⇒OFF
デジタル出力				
T1・1-T1・9	ヒータ電動出力	無電圧a接点 連続出力 (注1)	デフロスト運転中やプルアップ時に、バックアップヒータへ出力します。	[SW708]-4をON(工場出荷時)⇒OFF
T1・2-T1・9	ポンプ連動出力		外付け循環ポンプを連動運転する場合に使用します。	[SW707]-1をON(工場出荷時)⇒OFF
T1・3-T1・9	運転出力		運転時に出力します。	ー
T1・4-T1・9	故障出力		故障発生時に出力します。	ー
T1・5-T1・9	アラート出力		リトライ動作時(再起動防止タイマーカウント中)に出力します。	ー
T1・6-T1・9	デフロスト出力		除霜運転時に出力します。	工場出荷時　無効　(注4)
T1・7-T1・9	予備出力		ー	ー
T1・8-T1・9	凍結保護出力		運転停止中に凍結防止のためのポンプ運転時に出力します。	工場出荷時　無効　(注4)
アナログ入力				
T7・28-T7・30	外部流量入力	アナログ入力 (4-20mA/1-5V)	外部流量センサの検出値を入力します。(注3)	[SW708]-3をOFF(工場出荷時)⇒ON
T7・28-T7・29	外部設定水温入力		外部から設定水温を変更する場合に使用します。有効時は外部温度センサ検出値に基づき温水出口温度を制御します。	[SW708]-2をOFF(工場出荷時)⇒ON
T5・22-T5・23	外部温度センサ入力		外部温度センサの検出値を入力します。	[SW708]-1をOFF(工場出荷時)⇒ON
RS485				
T2・12-T3・13	群制御用RS485	ー	連結運転時に使用します。	単独/連動入力を連動に設定
T3・15-T3・16	サービス用RS485	ー	サービスツール(CM2)に使用します。	[SW706]-4をOFF(工場出荷時)のまま

注1)リレー接点容量はAC250V/1.5Aとなります。
注2)パルス幅は50msec以上としてください。
注3)流量センサの最大流量は100L/minとしてください。
注4)無効／有効の切替はインデント対応となります。

図番	T83D1202-HWC-H1401XH	03 208	図法
品名	東芝循環加温ヒートポンプ　配線図 供給ユニット (2/2)	尺度	単位
形名	HWC-H1401XH	東芝キヤリア株式会社	